

## 「強盗」冷静に対処

東濃信金  
妻木支店 非常通報など訓練

土岐市妻木町の東濃信用金庫妻木支店で18日、銀行強盗を想定し、土岐瑞浪地区の12店舗と本番さながらの防犯で毎年1店舗ずつ実施した。年末を前に同金庫の  
（松尾法尋）



銀行強盗を想定して行われた訓練＝土岐市妻木町、東濃信用金庫妻木支店

施。多治見署に協力を依頼し、同支店職員をはじめ見学に来た地区内の支店長ら約30人が参加した。

訓練では犯人役に扮した署員2人が店内に押し入り「金を出せ」と拳銃で職員を脅し、現金を奪って逃走。職員は動揺しながらも非常通報し、現場や犯人の遺留物を保存、犯人の人相や服装をチェックシートに記入するなど冷静に役割をこなした。

訓練後、同署員からは「犯人が2人組だと人相書きも難しいかもしれないが、忘れる前に分かることから順に特徴を記入して」などとアドバイスがあった。